

平成31(2019)年度

特別入学試験

学生募集要項

- ・外国人留学生入学試験
- ・帰国子女入学試験
- ・社会人入学試験



東邦音楽短期大学 音楽科

| | |
|----|---|
| 1 | 建学の精神・教育理念 教育目的・人材の養成に関する目的 アドミッションポリシー カリキュラムポリシー ディプロマポリシー 取得学位・取得可能資格 |
| 2 | 募集総定員・募集専攻 入学試験日程 |
| 3 | 入学試験 出願資格 入学者選抜方法 |
| 4 | 出願から入学手続きまでの流れ |
| 6 | 学費等納入金 |
| 7 | 学生支援制度 特待生・奨学金・就学支援制度 アパート等の入居に要する経費に対する補助 三室戸学園学費等減免制度(兄弟姉妹同時在籍減免制度) 私費外国人留学生授業料軽減(減免)制度 長期履修生制度 学校法人三室戸学園 提携教育ローン制度 その他学外支援制度 |
| 9 | 入学試験科目 |
| 18 | 出願書類一覧表 私費外国人留学生授業料軽減(減免)の申請について |
| 19 | 出願書類 入学願書(様式1/社会人・帰国子女)記入例 19 入学願書(様式2/外国人留学生)記入例 20 入学願書(様式1/社会人・帰国子女) 21 入学願書(様式2/外国人留学生) 23 受験票(様式3)記入例・受験票 25 試験当日の注意事項 26 推薦書(様式4/帰国子女・外国人留学生) 27 健康診断書(様式5) 28 誓約書・保証書(様式6) 29 私費外国人留学生授業料減免申請書(様式7) 30 |
| 32 | 試験会場 宿泊案内 |

東邦音楽短期大学 音楽科

建学の精神・教育理念

「音楽芸術研鑽の一貫教育を通じ、情豊かな人格形成を目的とする」という建学の精神の下に、「文化国家の形成者にふさわしい音楽を身に付けた文化人として有能なる音楽家および音楽人を育成するとともに、幅広い教育を通してバランスのとれた心豊かな人間を育て、社会のニーズに応え活躍できる優れた人材を送り出す」という使命・目的を持って教育を行っている。

教育目的・人材の養成に関する目的

東邦音楽短期大学では、音楽科のそれぞれの専攻において、学生が目指す将来目標を尊重し、それに沿った実践的な専門教育を行い、演奏家、指導者および音楽制作その他音楽を通して社会に貢献でき、実践的に幅広く活躍できる人材の育成を教育の目的とする。

アドミッションポリシー(入学者の受入方針)

東邦音楽短期大学の建学の精神・教育理念に基づき、音楽芸術の研鑽と豊かな人格形成を目指し学修するために、以下のような能力と学修意欲を備えた者を所定の入学試験科目によって選抜を行う。

- ①各専攻の学修に必要とされる基礎学力と技能および表現力を有する者。
- ②専攻分野の音楽専門知識と技能の修得に強い意志を持つ者。
- ③学修に主体的に取り組み、他者とともに成長しようとする意欲を有する者。
- ④本学での学修や経験を生かし将来社会に貢献しようとする者。
- ⑤本学の建学の精神に基づいた人格形成を目指す者。

なお、専攻別のアドミッションポリシーは以下の通りである。

■ 声楽専攻

- ・ 基礎的な知識と歌唱力を有し、声楽を中心とした表現力や技術の向上を目指す意欲のある者。
- ・ 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

■ 器楽専攻

ピアノコース

- ・ 基礎的な知識と技能を有し、ピアノを中心とした表現力や技術の向上を目指す意欲のある者。
- ・ 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

ピアノ指導者コース

- ・ 基礎的な知識と技能を有し、ピアノ指導法に関する専門知識と技術の向上を目指す意欲のある者。
- ・ 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

管弦打楽器コース

- ・ 基礎的な知識と技能を有し、管弦打楽器を中心とした表現力や技術の向上を目指す意欲のある者。
- ・ 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

電子オルガンコース

- ・ 基礎的な知識と技能を有し、音楽のジャンルを問わず、音楽表現の幅を広げる意欲を持つ者。
- ・ 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

■ コンポージングアーティスト専攻

- ・ 基礎的な知識と技能を有し、商業音楽の分野における作曲に幅広い興味を持ち、自己の作品制作および演奏への意欲を持つ者。
- ・ 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

■ 音楽教養専攻

- ・ 基礎的な知識と技能を有し、音楽を生涯学習としてより深く学ぶ意欲のある者。
- ・ 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

カリキュラムポリシー(教育課程の編成方針)

東邦音楽短期大学では、建学の精神および教育理念に基づき、音楽専門教育を通じて社会で必要とされる教養と人間性の形成を目指し、以下のような方針に基づいてカリキュラムを編成する。

- ①多様な基礎知識と基本的な学習能力の獲得のため、すべての学生が履修する全学共通カリキュラムとして、教養と技能を育む「東邦スタンダード」を含む基礎教育科目と音楽専門教育科目を設け、人間教育科目、文化教養科目などを設置する。
- ②専門的な知識と技能を学ぶために、順次性のあるカリキュラムを編成する。
- ③幅広く関心のある科目を履修して総合的視点を養うことを奨励する。
- ④知識の活用能力、批判的・論理的思考力、課題探求力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力など、社会生活において必須となる汎用的な能力を育成するために、全学年を対象に実践的参加型の授業を実施する。
- ⑤成績評価基準を明確にし、客観的な評価を行う。実技試験においては多数の教員による審査を行う。

ディプロマポリシー(卒業認定・学位授与方針)

東邦音楽短期大学で以下のような能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生に短期大学士の学位を授与する。

- ①専攻分野を中心とした知識と技能を修得するとともに、自ら考え、それを活用して社会に貢献しようとする姿勢を身につける。
- ②主体性をもって他者と協働して行動できる豊かな人間性を形成し、多様性や社会性を身につける。

平成30年度現行

取得学位・取得可能資格

- ◆取得学位 …………… 短期大学士(音楽)(本学の音楽科を卒業した者に短期大学士の学位が授与されます)
- ◆取得可能な資格 …………… リトミックインストラクター、社会福祉主事(任用)、介護職員初任者研修、同行援護従業者養成研修一般課程、ケアクラーク など

募集総定員・募集専攻

音楽科 募集総定員50名

| ▼募集専攻・コース | | 特別入学試験 | | |
|-----------------|--------|---------|----------|---------|
| | | 外国人入学試験 | 帰国子女入学試験 | 社会人入学試験 |
| 声楽専攻 | | ● | ● | ● |
| 器楽専攻 | ピアノ | ● | ● | ● |
| | ピアノ指導者 | ● | ● | ● |
| | 管弦打楽器 | ● | ● | ● |
| | 電子オルガン | ● | ● | ● |
| コンポーザー・アーティスト専攻 | | ● | ● | — |
| 音楽教養専攻 | | ● | ● | ●* |

※音楽教養専攻は台湾・中国での現地入試を行いません(試験会場は文京キャンパスのみ)。

管弦打楽器コースの募集対象楽器

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、打楽器

音楽教養専攻の募集対象楽器

声楽、ピアノ、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、打楽器

入学試験日程 (平成30~31年)

| 入試種別 | 出願期間 | 試験日 | 試験結果発表日 [発送日] | 入学手続き期間 | |
|----------------|--------------------------|--|------------------|-----------|-------------------------|
| 外国人留学生 入学試験 | 第 1 回 | 10月15日(月)~ 10月24日(水) | 11月2日(金) | 11月7日(水) | 11月8日(木)~ 11月14日(水) |
| | 第 2 回 | 1月10日(木)~ 1月24日(木) | 2月1日(金) | 2月7日(木) | 2月8日(金)~ 2月14日(木) |
| | 第 3 回 | 2月12日(火)~ 2月22日(金) | 3月2日(土) | 3月8日(金) | 3月9日(土)~ 3月15日(金) |
| | 中国 現地入試 台湾 現地入試 | 現地入試の試験日程・内容等は下記までお問い合わせください。 TEL. +81-(0)49-235-2157 留学生担当窓口(中国語対応可) | | | |
| 帰国子女入学試験 | 第 1 回 | 10月15日(月)~ 10月24日(水) | 11月2日(金) | 11月7日(水) | 11月8日(木)~ 11月14日(水) |
| | 第 2 回 | 1月10日(木)~ 1月24日(木) | 2月1日(金) | 2月7日(木) | 2月8日(金)~ 2月14日(木) |
| | 第 3 回 | 2月12日(火)~ 2月22日(金) | 3月2日(土) | 3月8日(金) | 3月9日(土)~ 3月15日(金) |
| 社会人入学試験 | 第 1 回 | 8月9日(木)~ 8月21日(火) | 8月29日(水) | 9月4日(火) | 9月5日(水)~ 9月12日(水) |
| | 第 2 回 | 9月7日(金)~ 9月14日(金) | 9月23日(日) | 9月27日(木) | 9月28日(金)~ 10月5日(金) |
| | 第 3 回 | 10月5日(金)~ 10月12日(金) | 10月21日(日) | 10月25日(木) | 10月26日(金)~ 11月2日(金) |
| | 第 4 回 | 10月26日(金)~ 11月2日(金) | 11月11日(日) | 11月15日(木) | 11月16日(金)~ 11月22日(木) |
| | 第 5 回 | 12月7日(金)~ 12月14日(金) | 12月24日(月・祝) | 12月27日(木) | 1月4日(金)~ 1月11日(金) |
| | 第 6 回 | 1月10日(木)~ 1月24日(木) | 2月1日(金) | 2月7日(木) | 2月8日(金)~ 2月14日(木) |
| | 第 7 回 | 3月4日(月)~ 3月12日(火) | 3月20日(水) | 即日発表 | 3月20日(水)~ 3月27日(水) |

入学試験 出願資格

| | |
|------------------------|--|
| <p>外国人留学生 入学試験</p> | <p>以下の3項目を満たす者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国において学校教育における12年間の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 ・日本語の授業に耐えうる者。 ・入学時満18歳以上の者。 |
| <p>帰国子女入学試験</p> | <p>以下の3項目を満たす者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本国籍を有する者で海外に生活拠点の在る者、在った者。 ・海外において高等学校の課程を修了した者、学校教育における12年間の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 ・平成31年4月1日現在、満18歳以上の者。 |
| <p>社会人入学試験</p> | <p>以下の(1)(2)を満たす者。</p> <p>(1)社会人入学者…平成31年4月1日現在、満28歳以上の者。 特別社会人入学者…平成31年4月1日現在、満50歳以上の者。</p> <p>(2)以下のいずれか1つを満たす者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校、中等教育学校もしくは専修学校高等課程を卒業した者、および平成31年3月卒業見込みの者。 ・通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)。 ・外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。 ・文部科学大臣の指定した者。 ・高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年1月31日文部科学省令第1号)により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格し「認定試験合格者」となった者。 旧規程、大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した「資格検定合格者」は「認定試験合格者」に読み替える。 |

入学者選抜方法

小論文、楽典^{※1}、実技、面接および出身学校長等から提出された調査書^{※2}・推薦書等を総合して判断します。

※1 コンポーティングアーティスト専攻は、楽典(音楽的基礎常識)を質問形式で行います。音楽教養専攻は実施しません。

※2 出身学校長が作成厳封したもの、またはそれに代わるものを提出。調査書を入手できない場合は、事務本部 入試担当までお問い合わせください。

出願から入学手続きまでの流れ

出願方法

郵送の場合

入学検定料をお振り込みのうえ、『書留・速達』で
出願書類一式、受験票返信用封筒※を郵送してください。

◇出願封筒は、**角形2号サイズ封筒**(332mm×240mm)
を使用してください(右記“出願封筒 記入例”参照)。

窓口の場合

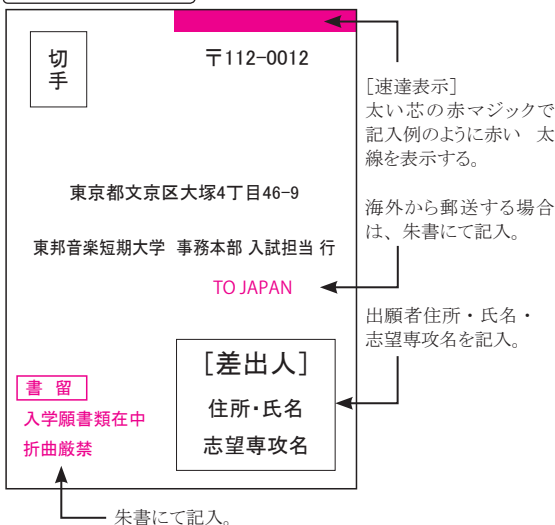
入学検定料をお振り込みのうえ、
出願書類一式、受験票返信用封筒※を
下記窓口へ、必ず受付時間内に持参してください。

※**受験票返信用封筒**は、本学より受験票を郵送する際に使用いたします。
長形3号サイズ封筒(235mm×120mm)に速達郵送料362円分の切手を貼付し、
出願者の住所・氏名を記載のうえ同封してください。

出願書類は、折曲厳禁

郵送・窓口持参いずれの場合も、出願期間の最終日までに必着

出願封筒 記入例



出願書類 提出先：【文京キャンパス】
〒112-0012 東京都文京区大塚4丁目46-9
東邦音楽短期大学 事務本部 入試担当
TEL. 03-3946-9667

TOHO Junior College of Music Admission Office
4-46-9 Otsuka Bunkyo Tokyo 112-0012
JAPAN

窓口 受付時間：午前 9:00～12:00 / 午後 1:00～4:00 (日曜・祝祭日を除く)

◎身体に障がいをお持ちの方で、受験および就学について配慮を必要とされる場合は、出願前に事務本部 入試担当へ必ずお問い合わせください。

【入学検定料のお支払いについて】

■**入学検定料：45,000円** (振込手数料本人負担)

| | | |
|--------|-----|-------------|
| 検定料振込先 | 振込先 | 三井住友銀行 大塚支店 |
| 種目 | | 普通 |
| 口座番号 | | 700690 |
| 受取人 | (学) | 三室戸学園 |
| | ガク) | ミムロダガクエン |

振込名義人は出願者本人として、銀行窓口・ATMよりお振り込みください。
入学願書に振込控えの貼付が必要となります(コピー可)。

注：本学指定の振込用紙はありません。

インターネットや携帯電話を利用した振り込みはできません。また、一度納入された入学検定料は返還いたしません。

受験票郵送

出願期間終了後に、本学より**受験票**を郵送します。
試験日の2日前までに受験票が届かない場合は、事務本部 入試担当までご連絡ください。

試験当日

◆**集合時間 午前 9:00 (文京キャンパス)**

受験票、筆記試験時に使用する**筆記用具**(鉛筆またはシャープペンシルのHB以上の濃いもの)を持参してください(貸与不可)。
上履き等は不要です。

試験結果発表

試験結果発表日に、本学より「入学試験判定結果通知書」を郵送します。

- ・通知書が出願者のお手元に届くのは、試験結果発表日の翌日以降となります。
- ・試験結果の学内掲示やインターネット上での発表は行いません。
また、電話・電子メール等による試験結果の問い合わせには応じられません。
- ・合格者には、**入学手続き書類**を同封します。

■社会人入学試験 ■帰国子女入学試験

出願者本人宛に通知書類を郵送します。[簡易書留・速達]

■外国人留学生入学試験

日本国内に居住する保証人^{*}宛に通知書類を郵送します。[簡易書留・速達]

※入学試験判定結果の通知について

通知書類が保証人のお手元に届くのは、試験結果発表日の翌日以降となります。出願者は、日本国内に居住する保証人から通知書類をお受け取りください。保証人者には、個人情報保護法への対応として判定結果通知の取り扱いについて守秘をお願いし、利用の目的を「進路指導上の資料」に限定したうえで提供します。

入学手続き

合格者は、所定の入学手続き期間内に学費の納入 および 指定の書類を提出してください。

1. **誓約書** 本学所定の用紙
2. **学費** 振込依頼書をご参照のうえ、お振り込みください。[注]
3. **住民票もしくはそれに代わるもの** 合格者本人のもの(最近3ヵ月以内に交付を受けたもの1通)
外国人留学生は、**在留カード**または**外国人登録証明書**のコピー(合格者本人が、最近3ヵ月以内に交付を受けたもの1通)
※入学手続き時は、パスポートのコピーでも可。ただし、「外国人登録証明書」取得後、1週間以内に必ず提出すること。

* 入学手続きについての詳細は、入学試験判定結果通知書に同封する入学手続き書類によりご案内します。

入試に関するお問い合わせ先
事務本部 入試担当
TEL.03-3946-9667

入学試験前日の練習室貸し出しについて

入学試験前日に本学の練習施設を無料で利用できます。
文京キャンパス事務局にて受験票を提示し、練習室の鍵を受け取ってください。
使用時間は1時間(空いていれば更新が可能です)。
会場:文京キャンパス
日時:入学試験前日 12:00~18:00 但し、11/1(木)のみ 15:00~18:00

学費等納入金

下記の金額は、平成30(2018)年度入学生の学費等納入金です。

平成31(2019)年度入学生の学費等納入金は改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

○特別社会人および外国人留学生を対象とした学費等の減額の規定を設けております。

利用希望者は、P.8をご覧のうえ事務本部までお問い合わせください。

私費外国人留学生制度を利用した場合、授業料の30%が軽減される場合があります。

(希望者は、出願時に申請書類の提出が必要となります。詳しくは、P.18をご覧のうえ、事務本部までお問い合わせください。)

○社会人入学試験を受験される方で、長期履修生制度を希望される方は、事前に事務本部庶務担当までお問い合わせください。

(平成30年度入学生参考)

| | 入学初年度(年額) | 2年次生(年額) | 備考 |
|-------|------------|------------|--|
| 入学金 | 200,000円 | — | 入学手続き時に納入。 |
| 授業料 | 900,000円 | 900,000円 | 1年次は、入学手続き時と9月の2回に分納可。 2年次は、4月と9月の2回に分納可。 |
| 施設拡充費 | 300,000円 | 300,000円 | 1年次は入学手続き時、2年次は4月納入。 |
| 合計 | 1,400,000円 | 1,200,000円 | |

| | 入学初年度(年額) | 2年次生(年額) | 備考 |
|------------------|-----------|----------|--|
| 外部実習費 | 30,000円 | 35,000円 | コンポーザーアーティスト専攻生のみ納入。 (1年次は入学手続き時、2年次は4月納入。) |
| 卒業関連諸費積立金 | 100,000円 | 100,000円 | 卒業に関する諸費のための積立金です。 1・2年次ともに、4月と9月の2回に分納可。 |
| 学生教育研究 災害傷害保険 | 1,750円 | — | 全学生に加入していただきます。 入学手続き時に2カ年分を納入。 |
| 学生教育研究 賠償責任保険 | 680円 | — | 全学生に加入していただきます。 入学手続き時に2カ年分を納入。 |

▼履修を希望する方のみ

| | 入学初年度(年額) | 2年次生(年額) | 備考 |
|-----------------------|-----------|----------|---|
| ウィーンアカデミー 研修費 | — | 690,000円 | 2年次に行う選択科目です(任意参加)。[注1] |
| P.M.E. I P.M.E. II | 40,000円 | 40,000円 | P.M.E. I : 1年次の選択科目です。 P.M.E. II : 2年次の選択科目です。[注2] |

[注1]ウィーンアカデミー(ウィーン海外研修)研修費には、渡航費用、授業・レッスン受講費、オペラ等の演奏会鑑賞2回分のチケット料金、ザルツブルグ研修費用、音楽史跡研究・文化史体験等の費用、宿泊費、食費等が含まれます。ただし燃油サーチャージなどの費用は別途必要となります。

[注2]P.M.E. I・II(Professional Music Education) : 1人1台、電子オルガン・ステージア(ELS)を使用し、さまざまなジャンルの音楽に触れながら、鍵盤ハーモニイの力や、即興、編曲の力をつけていきます。

◆寄附金について

本学園では、「学校法人三室戸学園21世紀学園整備資金」事業として総合的に学園施設の整備計画を行っています。

保護者のみなさまには1口3万円(なるべく2口以上)のご寄附(任意)をお願いしています。

なお、入学前のご寄附の募集は行っていません。詳細は、入学後送付の趣意書および“21世紀学園整備資金『寄附金』について”のお願いをご覧ください。

特待生・奨学金・就学支援制度

本学では、向学心旺盛で経済的に修学困難な学生を支援することを目的にさまざまな支援制度を設けています。
なお、給付された支援金の返還は必要ありません(採用にあたっては選考基準に則り、選考委員会等で審査します)。

特待生制度

特待生制度(S)【入学初年度対象】

支援金額…入学金相当額および200,000円給付 対象者数…若干名

下記対象者で入学者選抜試験における専攻実技等の成績に基づき総合的に審査し、特に優れていると認められた者を特待生(S)とします。

1. 新1年生で特待生(S)を希望する者
2. 平成31年2月1日に行う一般入学試験(前期)までの受験者(AO入学者選抜、外国人留学生入学試験、社会人入学試験を除く)

※申請にあたっては、合格者に「入学試験判定結果通知書」とともに「特待生申請書」をお送りいたします。

※支援金は、入学後に支給いたします。

※特待生制度(S)および特待生制度(A)の併願はできません。

また、特別社会人入学者(50歳以上)・外国人留学生・長期履修生制度による入学者は、他の減免制度があるためお申し込みできません。

特待生制度(A)【入学初年度対象】

支援金額…200,000円給付 対象者数…若干名

下記対象者で入学者選抜試験における専攻実技等の成績に基づき総合的に審査し、優れていると認められた者を特待生(A)とします。

1. 新1年生で特待生(A)を希望する者
2. 高等学校等の学業成績評価評定値3.0(5段階評価)以上の者
3. 家庭内年間総収入500万円以下の家庭
4. 平成31年2月1日に行う一般入学試験(前期)までの受験者(AO入学者選抜、外国人留学生入学試験、社会人入学試験を除く)

※申請にあたっては、合格者に「入学試験判定結果通知書」とともに「特待生申請書」をお送りいたします。

※支援金は、入学後に支給いたします。

※特待生制度(S)および特待生制度(A)の併願はできません。

また、特別社会人入学者(50歳以上)・外国人留学生・長期履修生制度による入学者は、他の減免制度があるためお申し込みできません。

奨学金制度

東邦音楽短期大学奨学金

給付額…280,000円

対象…東邦音楽短期大学2年次生

対象者…若干名

給付期間…1年間

※特別社会人入学者(50歳以上)・外国人留学生・長期履修生制度による入学者は、他の減免制度があるためお申し込みできません。

学校法人三室戸学園 創立80周年記念奨学金

給付額…月額20,000円(年額240,000円)

対象…東邦音楽短期大学2年次生

対象者…若干名

給付期間…1年間

※特別社会人入学者(50歳以上)・外国人留学生・長期履修生制度による入学者は、他の減免制度があるためお申し込みできません。

アパート等の入居に要する経費に対する補助【1~2年次生対象】

補助額…年額120,000円給付

本学に入学する者で、下記に掲げる要件の全てに該当する場合は、アパート等の賃貸料の一部を補助します。

1. 1都6県(東京都・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県)以外の居住地からの入学者
2. 本学に入学するために、アパート、マンション等を借用して入居する者
3. 補助を申請する者

※補助金は、入学後に支給いたします。

※特別社会人入学者(50歳以上)・外国人留学生・長期履修生制度による入学者は、他の減免制度等があるためお申し込みできません。

学校法人三室戸学園生対象 三室戸学園学費等減免制度(兄弟姉妹同時在籍減免制度)

学生および保護者の経済的負担の軽減を図るため、下記の学費等減免制度を設けています。

《入学金免除/施設拡充費免除》

1. 本学園の大学院・大学(アドバンスコース、エクセレントコースを除く)・短期大学・高等学校・第二高等学校・中学校に在籍する学生・生徒の兄弟姉妹いずれかの者が入学した場合、本学園内の学校のいずれかに最初に入学した時の入学金を免除します。
2. 兄弟姉妹が在籍している場合、下級の者に対する2年目以降の施設拡充費については100,000円を免除します。

※本学園に新たに2名以上同時に入学する場合、その他の詳細については 事務本部 入試担当 までお問い合わせください。

私費外国人留学生授業料軽減(減免)制度

本学では、経済的理由により修学が困難であり、かつ学業優秀と認められる私費外国人留学生に対し、授業料が軽減される場合があります。
軽減額…年間授業料の30%/軽減期間：1年間(継続申請可)

※私費による外国人留学生のみが対象の軽減制度です。

P.18の「私費外国人留学生授業料軽減(減免)の申請について」を事前にご確認のうえ、申請手続きを行ってください。

特別社会人入学生授業料軽減(減免)制度

特別社会人入学者(50歳以上)を対象に、授業料減額の規定を設けております。

《軽減額》

入学時、満50歳以上60歳未満の特別社会人入学者…年間授業料の20%

入学時、満60歳以上の特別社会人入学者……………年間授業料の30%

※申請方法等の詳細は、事務本部までお問い合わせください。

長期履修生制度【社会人入学生対象】

職業を有しているなどの事情により、修業年限を超えた一定期間にわたって、計画的に教育課程を履修して卒業する制度(社会人等の職業を有している方が対象)です。

※申請方法等についての詳細は、事務本部までお問い合わせください。

学校法人三室戸学園 提携教育ローン制度

学費負担者による入学金・授業料等納入時の経済的負担の軽減を図るため、教育資金ローン制度として株式会社セディナ、株式会社オリエントコーポレーションの2社と提携をしています。

※詳細は、下記までお問い合わせください。

株式会社セディナ

TEL. 03-3346-0827

株式会社オリエントコーポレーション

TEL. 0120-517-325(学費サポートデスク)

その他学外支援制度

福島育英会奨学金(東京都在住・1年次生対象)

給付額…月額40,000円

給付期間…2年間

日本学生支援機構奨学金

貸与期間：最長2年間

- ・ 第一種(無利子貸与) … 自宅通学：月額30,000円、53,000円から選択して貸与
自宅外通学：月額30,000円、60,000円から選択して貸与
- ・ 第二種(有利子貸与) … 月額30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円から選択して貸与
- ・ 緊急採用・応急採用…家計が急変し、奨学金を緊急に必要とする学生を対象とする制度です。

※詳細は、日本学生支援機構ウェブサイトをご覧ください。本学奨学金担当までお問い合わせください。

日本学生支援機構奨学金「文部科学省外国人留学生学習奨励費」(外国人留学生対象)

給付額…月額48,000円

給付期間…1年間(受給者として決定した年度の4月から翌年の3月まで)

※詳細は、日本学生支援機構ウェブサイトをご覧ください。本学奨学金担当までお問い合わせください。

その他

ヤマハ音楽支援制度 / 地方自治体の奨学金 など

❗これらの支援制度は、対象者や内容がそれぞれ異なります。

平成31年度は、内容が変更となる場合があります。

詳細およびご不明な点については、申請前に必ず事務本部入試担当(TEL.03-3946-9667)までお問い合わせください。

●:受験科目 / :試験科目に該当しない科目

| 試験科目 | 専攻 | | | | 配点 |
|--------------------------|----|----|----------------|------|------------|
| | 声楽 | 器楽 | コンポーzingアーティスト | 音楽教養 | |
| 小論文 600~800字/50分 | ● | ● | ● | ● | 100 |
| 楽典 楽典一般および音楽の基礎知識/50分 | ● | ● | ●※ | | 100 |
| 実技 | ● | ● | ● | ● | [専攻別 実技]参照 |
| 個人面接 | ● | ● | ● | ● | 100 |

※コンポーzingアーティスト専攻の楽典は〈音楽の基礎知識〉を質問形式で行います。

[注]社会人入学試験ではコンポーzingアーティスト専攻の募集はございません。

[専攻別 実技]

「実技」は、出願する専攻・コースにより内容が異なります。該当する専攻・コース名欄をご覧ください。

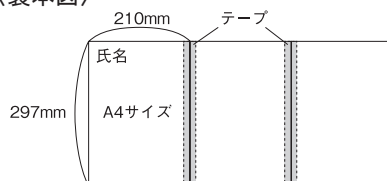
声楽専攻

配点/①100 ②100

①②の順で演奏(演奏の途中でカットする場合もある)。暗譜。伴奏者は本学にて用意する。

| | 作曲家 | 曲名 | 調名 | |
|-------|------------------------|-----------------------|-----------------|---|
| ①課題曲 | T.Giordani | Caro mio ben | Es-dur / F-dur | 左記より任意の1曲。 下記にあてはまる場合、 出願時に伴奏楽譜を2部提出。 ・指定の調以外で演奏の場合 ・日本歌曲を選曲の場合 |
| | G.Caccini | Amor, ch'attendi? | G-dur / A-dur | |
| | A.Scarlatti | Già il sole dal Gange | As-dur / B-dur | |
| | F.Gasparini | Lasciar d'amarti | g-moll / f-moll | |
| | A.Scarlatti | Sento nel core | f-moll / g-moll | |
| | 小松 耕輔 | 母 | | |
| | 杉山 長谷夫 | 出船(2番まで演奏する) | | |
| 團 伊玖磨 | 花のまち(3番まで演奏する) | | | |
| ②自由曲 | 課題曲を除く4分以内の任意の1曲(カット可) | | | くり返しなし。 必ず出願時に伴奏楽譜を2部提出。 |

〈製本図〉



◎伴奏楽譜は氏名を明記のうえ、各ページともA4サイズにて製本。

器楽専攻 ピアノコース

配点/①100 ②100

①②の順で演奏(演奏の途中でカットする場合もある)。

| | | |
|-----------|--|----------------------------|
| ①J.S.Bach | 平均律クラヴィーア曲集 第I巻・第II巻より任意のフーガ1曲 またはシンフォニアより任意の1曲 | くり返しなし、暗譜。 ※除外曲あり。下記参照。 |
| ②ソナタ | W.A.Mozart、L.v.Beethoven ソナタの第1楽章、または終楽章より任意の1曲 | |

※除外曲

| | 作曲家 | 曲名 |
|---|---------------|---|
| ① | J.S.Bach | 平均律クラヴィーア曲集 第I巻 e-moll BWV855 |
| ② | W.A.Mozart | ソナタ KV331 / KV284終楽章 |
| | L.v.Beethoven | ソナタOp.13第1楽章 / Op.26 / Op.27-2第1楽章 / Op.101 / Op.106 / Op.109 / Op.110 / Op.111 |

| | | |
|-----|--|---------------------------|
| ソナタ | W.A.Mozart、L.V.Beethoven ソナタの第1楽章、または終楽章より任意の1曲 | くり返しなし、暗譜。 ※除外曲あり。下記参照 |
|-----|--|---------------------------|

※除外曲

| 作曲者 | 曲名 |
|---------------|--|
| W.A.Mozart | ソナタ KV331 / KV284終楽章 |
| L.v.Beethoven | ソナタ Op.13第1楽章 / Op.26 / Op.27-2第1楽章 / Op.101 / Op.106 / Op.109 / Op.110 / Op.111 |

器楽専攻 管弦打楽器 コース

配点/【管楽器】①50 ②50 ③100 【弦・打楽器】①100 ②100

管楽器は①②③、弦・打楽器は①②の順で演奏(演奏の途中でカットする場合もある)。

■フルート

| | | |
|--------------|---|--|
| ①音階 | 譜例に従い、#・bそれぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーまたはタンギングで演奏。 | 調は当日指定、暗譜。 |
| ②練習曲 | 作曲者 | 曲名 |
| | E.Koehler | 35EXERCISES Op.33 Book1 より No.3 |
| | E.Koehler | 35EXERCISES Op.33 Book2 より No.6またはNo.12 |
| C.J.Andersen | 24STUDIES Op.21 より No.4またはNo.24 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。 |
| ③課題曲 | 作曲者 | 曲名 |
| | J.S.Bach | Partita a-moll より 第3楽章 Sarabande |
| | J.Donjon | Etudes de Salon より No.1 Elegie |
| | J.Ibert | Piece |
| | C.Stamitz | Konzert G-Dur Op.29 より 第1楽章(カデンツァなし) |
| | W.A.Mozart | Konzert D-Dur KV.314 より 第1楽章(カデンツァなし) |

譜例 $\text{♩} = 60 \sim 80$

譜例 $\text{♩} = 60 \sim 80$

■オーボエ

| | | |
|------|---|---|
| ①音階 | 譜例に従い、#・bそれぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーおよびタンギングで演奏。 | G・F・B-durおよび e・d・g-mollは1オクターブでよい。 調は当日指定、暗譜。 |
| ②練習曲 | 作曲者 | 曲名 |
| | M.Moyse | フルートのための24の旋律的小練習曲と変奏(初級)より 1番~5番 |
| ③課題曲 | 作曲者 | 曲名 |
| | W.Ferling | 48Etudes Op.31 |

譜例 $\text{♩} = 40 \sim 60$

■クラリネット

| | | |
|------|---|----------------------------------|
| ①音階 | Rolf EichlerのScales for Clarinetより #・bそれぞれ2つまでを1番の形にて演奏。 | 調は当日指定、暗譜。 |
| ②練習曲 | 作曲者 | 曲名 |
| | C.Rose | 32のエチュードより 第1番、第2番、第9番、第10番、第19番 |
| ③課題曲 | 作曲者 | 曲名 |
| | C.M.v.Weber | 小協奏曲 Op.26 |
| | C.M.v.Weber | 協奏曲 第1番 へ短調Op.73より 第1楽章 |
| | C.Stamitz | 協奏曲 第3番 変口長調より 第1楽章 |

■ファゴット

| | | | |
|------|--|--|--|
| ①音階 | 譜例に従い、 $\sharp \cdot \flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーまたはタンギングで演奏。 | | 調は当日指定、暗譜。 |
| ②練習曲 | 作曲者 | 曲名 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。 |
| | J.Weissenborn | Op.8 vol.IIより No.2、No.4、No.8、No.13、No.15 | |
| ③課題曲 | 作曲者 | 曲名 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。 |
| | G.P.Telemann | ソナタへ短調より 第1楽章または第3楽章 | |
| | W.A.Mozart | 協奏曲 変ロ長調 KV191より 第2楽章 | |

譜例 $\text{♩} = 60 \sim 80$

■サクソフォン

| | | | |
|-----------|--|--------------------------------------|--|
| ①音階 | 譜例に従い、 $\sharp \cdot \flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーで演奏。 | | 調は当日指定、暗譜。 |
| ②練習曲 | 作曲者 | 曲名 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。 |
| | W.Ferling | サクソフォンのための48の練習曲より1、3、5、7、9、11、17、19 | |
| ③課題曲 | G.Lacour | 50の練習曲より 28、30、33、37、38、39、41、44 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。 |
| | 作曲者 | 曲名 | |
| | A.Chailleux | アンダンテとアレグロ | |
| | J.Rueff | シャンソンとパスピエ | |
| P.Maurice | プロヴァンスの風景より I.若い娘たちのファランドールまたはV.アブ | | |

譜例 $\text{♩} = 120$

■ホルン

| | | | |
|---------------|--|-------------------------------------|--|
| ①音階 | 譜例に従い、 $\sharp \cdot \flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーまたはタンギングで演奏。 | | 調は当日指定、暗譜。 |
| ②練習曲 | 作曲者 | 曲名 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。 |
| | C.Kopprasch | 60のエチュード No.3、No.8、No.13 | |
| ③課題曲 | M.Alphonse | 200の新練習曲 第1巻より No.44、No.59 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。 |
| | 作曲者 | 曲名 | |
| | W.A.Mozart | ホルン協奏曲 第1番 二長調 KV412より 第1楽章 | |
| | W.A.Mozart | ホルン協奏曲 第3番 変ホ長調 KV447より 第1楽章 | |
| | F.Strauss | 「テーマとバリエーション」Op.13 No.1～No.6(3曲を選択) | |
| | C.Saint-Saëns | 演奏会用小品 Op.94より 第1楽章 | |
| L.v.Beethoven | ホルンソナタへ長調 Op.17より 第1楽章 | | |

譜例 in F $\text{♩} = 40 \sim 60$

■トランペット

| | | | |
|-----------|--|--|--|
| ①音階 | 譜例に従い、 $\sharp \cdot \flat$ それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。 | | C・G・B-durおよびa・g・h-mollは2オクターブを演奏。 F・D-durおよびd・e-mollは1オクターブを演奏。 調は当日指定、暗譜。 |
| ②練習曲 | 作曲者 | 曲名 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。 |
| | C.Kopprasch | 60のエチュード No.1～No.20(出版社は問わない) | |
| | S.Hering | 32のエチュード No.1～No.15(Carl Fischer) | |
| ③課題曲 | M.Bordogni | メロディアス・エチュード・フォー・トランペット No.1～No.12(Carl Fischer) | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。 |
| | 作曲者 | 曲名 | |
| | J.B.Arban | 12の幻想曲とアリア第5番 “The Beautiful Snow” より冒頭から第2バリエーションまで(出版社は問わない) | |
| | J.B.Arban | 12の幻想曲とアリア第3番 “Fantaisie Brillante” よりテーマと第1バリエーション(出版社は問わない) | |
| | J.B.Arban | フレーズングの技法より 第148番 “スコットランドの釣り鐘草”(出版社は問わない) | |
| | G.F.Händel | Aria con Variazioni(Belwin Mills) | |
| A.Corelli | ソナタ 第8番 二短調(Belwin Mills) | | |

譜例 $\text{♩} = 80 \sim 100$

譜例 $\text{♩} = 80 \sim 100$

■トロンボーン

| | | | |
|------|-------------------------------------|---|--|
| ①音階 | 譜例に従い、#・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。 | | 調は当日指定、暗譜。 |
| ②練習曲 | 作曲者 | 曲名 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 |
| | C.Kopprasch | 60の練習曲集より No.3~ No.14 | |
| ③課題曲 | 作曲者 | 曲名 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。 |
| | A.Vivaldi | ソナタ1番 変ロ長調より 第1、2楽章(出版社は問わない) | |
| | E.Sachse | トロンボーン協奏曲 変ロ長調より 第1楽章(出版社は問わない) ※バストロンボーンの場合はへ長調 | |
| | A.Guilmant | 交響的断章 作品88(出版社は問わない) | |

譜例 $\text{♩} = 60$

■チューバ

| | | | |
|-----------|-------------------------------------|---|--|
| ①音階 | 譜例に従い、#・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。 | | G・F・B-durおよびa・e・g-mollは2オクターブを演奏。 C・D-dur および d・h-mollは1オクターブを演奏。 調は当日指定、暗譜。 |
| ②練習曲 | 作曲者 | 曲名 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 |
| | C.Kopprasch | 60Selected studies for Tubaより 14番(Robert King) | |
| | V.Blazhevich | 70Studies for Tuba volume1より 6番または8番(Robert King) | |
| | M.Bordogni | 43Bel canto studies for Tubaより 2番(Robert King) | |
| ③課題曲 | J.Shoemaker | Legato Etudes for Tuba based on the vocalies of Giuseppe Conconeより 2番(Carl Fischer) | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。 |
| | 作曲者 | 曲名 | |
| | J.S.Bach | Air and Bourree(W.J.Bell編曲、Carl Fischer) | |
| | D.Haddad | Suite for Tubaより 第1楽章(Shawnee Press) | |
| | A.Capuzzi | Andante and Rondoより Andante (P.Catelinet編曲、Hinrichsen Edition) | |
| J.E.Barat | Introduction and Dance(出版社は問わない) | | |

譜例 $\text{♩} = 80 \sim 100$

譜例 $\text{♩} = 80 \sim 100$

■ユーフォニアム

| | | | |
|-----------|--|---|--|
| ①音階 | 譜例に従い、#・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。 | | 調は当日指定、暗譜。 |
| ②練習曲 | 作曲者 | 曲名 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。 |
| | J.Rochut | Melodious etudes for Tromboneより No.1~20(Carl Fischer) | |
| | C.Kopprasch | 60Etudes for Tromboneより No.7~27(全音楽譜出版社) | |
| | O.Blume | 36Studies for Tromboneより No.4~11(Carl Fischer) | |
| ③課題曲 | J.B.Arban | 14Characteristic etudesより No.1~10(全音楽譜出版社) | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 伴奏なし。 |
| | 作曲者 | 曲名 | |
| | J.E.Barat | Introduction et dance(出版社は問わない) | |
| | J.Semler-Collery | Barcarolle et chanson bachique(Alphonse Leduc) | |
| | De La Nux | Solo de Concours(出版社は問わない) | |
| A.Capuzzi | Andante and Rondoより「Andante」(Hinrichsen edition) | | |

譜例 $\text{♩} = 60 \sim 80$

■ヴァイオリン

| | 作曲家 | 曲名 | |
|---------------|--------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|
| ①練習曲 | C.Kreutzer | 42の練習曲 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 |
| | P.Rode | 24のカプリス | |
| | N.Paganini | 24のカプリス Op.1 | |
| ②課題曲 | 作曲家 | 曲名 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜。 伴奏なし。 |
| | W.A.Mozart | 協奏曲 第3番 長調 KV216 第1楽章(カデンツァなし) | |
| | W.A.Mozart | 協奏曲 第4番 二長調 KV218 第1楽章(カデンツァなし) | |
| | W.A.Mozart | 協奏曲 第5番 イ長調 KV219 第1楽章(カデンツァなし) | |
| | M.Bruch | 協奏曲 第1番 短調 Op.26 第1楽章または終楽章 | |
| | E.Lalo | スペイン交響曲 二短調 Op.21 第1楽章または終楽章 | |
| | F.Mendelssohn | 協奏曲 短調 Op.64 第1楽章または終楽章 | |
| | C.Saint-Saëns | 協奏曲 第3番 短調 Op.61 第1楽章または終楽章 | |
| P.Tchaikovsky | 協奏曲 二長調 Op.35 第1楽章または終楽章 | | |

■ヴィオラ

| | 作曲家 | 曲名 | |
|---------|--------------------------------|---|-----------------------------------|
| ①練習曲 | C.Kreutzer | 42のエチュード 3番または6番 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 |
| | B.Campagnoli | 41のキャプリス 10番または11番 | |
| ②課題曲 | 作曲家 | 曲名 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜。 伴奏なし。 |
| | J.C.Bach | ヴィオラ協奏曲 短調 第1楽章 | |
| | H.A.Hoffmeister | ヴィオラ協奏曲 二長調 第1楽章(カデンツァなし) | |
| | R.Schumann | ヴィオラとピアノのための4つの小品「おとぎの絵本」 Op.113 第1曲または第3曲 | |
| M.Reger | 無伴奏ヴィオラ組曲 第1番 短調 Op.131-d 第1楽章 | | |

※①②をヴァイオリンにて受験してもよい。

その場合、入学願書(様式1B)の受験楽器名欄に「ヴィオラ・ヴァイオリン受験」と記入し、ヴァイオリンの練習曲・課題曲を演奏。

■チェロ

| | 作曲家 | 曲名 | |
|-----------|--|-------------------------------|-----------------------------------|
| ①練習曲 | S.Lee | 練習曲 作品31より No.1、No.3、No.5 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜。 |
| | D.Popper | 40の練習曲 作品73より No.1、No.11 | |
| ②課題曲 | 作曲家 | 曲名 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜。 伴奏なし。 |
| | G.Goltermann | チェロ協奏曲 第5番 二短調 作品76より 第1楽章 | |
| | J.S.Bach | 無伴奏チェロ組曲 第1番 長調 BWV1007より 前奏曲 | |
| F.J.Haydn | チェロ協奏曲 第1番 長調 Hob.VIIb-1より 第1楽章 (カデンツァなし) | | |

■コントラバス

| | 作曲家 | 曲名 | |
|--------------|-----------------------------------|--------------------|-----------------------------------|
| ①練習曲 | F.Simandl | 30番エチュードより 第1番～10番 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜でなくてもよい。 |
| | | | |
| ②課題曲 | 作曲家 | 曲名 | 左記より任意の1曲。 くり返しなし、暗譜。 伴奏なし。 |
| | A.Capuzzi | コンチェルト 二長調 第1楽章 | |
| D.Dragonetti | コンチェルト 第3番 イ長調 第1楽章、第2楽章(カデンツァなし) | | |

※コントラバス借用の場合、入学願書(様式1B)の借用楽器欄に記入。

①②の順で演奏。

| | |
|--------|---|
| ① 即興演奏 | コードネームつき16小節程度の旋律を3コーラス程度の曲にまとめる [予見/10分間] ※調は、#・bそれぞれ2つまでの長調または短調とする(下記例題参照)。 |
| ② 課題曲 | 電子オルガン独奏曲より任意の1曲(ヤマハエレクトーングレード5級レベル以上の曲)。 ※くり返しなし、暗譜でなくてもよい(演奏の途中でカットする場合もある)。 |

※演奏機種：YAMAHA Electone [STAGEA ELS-02C]

即興演奏 例題

| | |
|---|---|
| <p>自作品 または 自由曲より 任意の1曲を演奏。</p> <p>※独奏曲もしくは独唱曲 (ジャンルは問わない) ※くり返しなし、暗譜でなく てもよい。 ※演奏の途中でカットする 場合もある。</p> | <p>くり返しなし、暗譜でなくてもよい。</p> <p>●自作品 選択者</p> <p>出願時の提出物</p> <p>自身で作譜した「自作品」の楽譜と音源を出願時に提出。 伴奏を必要とする場合は、伴奏楽譜と伴奏音源も提出すること。 楽譜、音源の両方を提出することが望ましいが、楽譜が提出できない場合、提出できない理由をまとめた「理由書(書式・字数自由、A4用紙1枚程度にまとめる)」を出願時に提出すること。</p> <p>実技試験種別 補足事項</p> <p>〈A)「独奏」を選択する場合 実技で使用する楽器は、原則として次頁の【表CA】から1つ選択。 伴奏を必要とする場合は、伴奏音源を使用し第三者による伴奏は行わない。 この場合伴奏楽譜と伴奏音源も出願時にあわせて提出すること。</p> <p>〈B)「独唱」を選択する場合 無伴奏の作品の場合を除き、アカペラ^{※2}は不可。 伴奏を必要とする場合は、伴奏音源を使用し第三者による伴奏は行わない。 この場合伴奏楽譜と伴奏音源も出願時にあわせて提出すること。</p> <p>〈C)「弾き歌い」を選択する場合 実技で使用する楽器は、原則として次頁の【表CA】から1つ選択。</p> |
|---|---|

●自由曲 選択者

出願時の提出物

自由曲選択者は楽譜を提出する必要はない。
伴奏を必要とする者は伴奏音源を必ず提出すること。

実技試験種別 補足事項

〈A〉「独奏」を選択する場合

実技で使用する楽器は、原則として以下の【表CA】から1つ選択。
伴奏を必要とする場合は、伴奏音源を使用し第三者による伴奏は行わない。
この場合伴奏音源を出願時にあわせて提出すること。

〈B〉「独唱」を選択する場合

無伴奏の作品の場合を除き、アカペラ^{※2}は不可。
伴奏を必要とする場合は、伴奏音源を使用し第三者による伴奏は行わない。
この場合伴奏音源を出願時にあわせて提出すること。

〈C〉「弾き歌い」を選択する場合

実技で使用する楽器は、原則として以下の【表CA】から1つ選択。

【表CA】実技試験において使用対象の楽器

| | |
|------|---|
| 鍵盤楽器 | ピアノ／アコーディオン／電子オルガン(YAMAHA STAGEA ELS-02C) |
| 弦楽器 | ギター／ウクレレ／ヴァイオリン／ヴィオラ／チェロ／コントラバス |
| 管楽器 | フルート／オーボエ／クラリネット／ファゴット／サクソフォン／ホルン トランペット／トロンボーン／チューバ／ユーフォニアム |
| 打楽器 | 小太鼓／マリンバ |

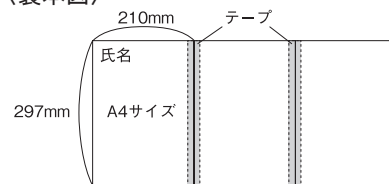
※コントラバス・小太鼓・マリンバ借用の場合、入学願書(様式1B)の借用楽器欄に記入。

※2 伴奏なしで唄うこと。

◎提出楽譜・音源について

楽譜・音源・理由書には必ず受験者氏名、作品名または曲名を明記すること。
楽譜は、各ページともA4サイズに製本すること。
音源はCD-RまたはMD(SP録音)にて提出すること。
CD-Rにて提出する場合、録音後に必ずファイナライズを行うこと。
提出楽譜および提出音源は返却しない。

〈製本図〉



[注]社会人入学試験ではコンポーザングアーティスト専攻の募集はございません。

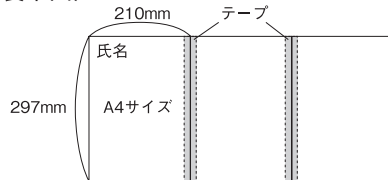
独唱歌 または 独奏曲 より
 任意の1曲を演奏
 (ジャンルは問わない)

くり返しなし、暗譜でなくてもよい。

実技は下記“実技名”より1つ選択。
 独唱歌(声楽)の場合、出願時にピアノ伴奏譜を2部提出。
 独奏曲の場合、伴奏は行わない。

.....
 実技名：声楽・ピアノ・フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴット・サクソフォン・ホルン・トランペット・
 トロンボーン・チューバ・ユーフォニアム・ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス・
 打楽器(小太鼓 または マリンバ)

〈製本図〉



◎伴奏楽譜は氏名を明記のうえ、
 各ページともA4サイズにて製本。

出願書類一覧表

| 専攻 (コース) | 入試種別 | 入学願書(様式1・2) | 受験票(様式3) | 推薦書(様式4) | 健康診断書(様式5) | 調査書 | 入学検定料振込控 | 課題曲伴奏楽譜2部 | 自由曲伴奏楽譜2部 | 自作品音源 自作品楽譜 | 誓約書・保証書(様式6) | 私費外国人留学生授業料 減免申請書(様式7) | 受験票返信用封筒 | |
|--------------------|--------|-------------|----------|----------|------------|-----|----------|-----------|-----------|----------------|--------------|---------------------------|----------|------|
| | | | | | | | | | | | | | | ●…提出 |
| 声乐 | 外国人留学生 | ●様式2 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | ○ | ● | — | ● | ※3 | ● | |
| | 帰国子女 | ●様式1 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | ○ | ● | — | — | — | ● | |
| | 社会人 | ●様式1 | ● | — | ● | ●※2 | ● | ○ | ● | — | — | — | ● | |
| 器楽 | ピアノ | 外国人留学生 | ●様式2 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | — | — | — | ● | ※3 | ● |
| | | 帰国子女 | ●様式1 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | — | — | — | — | — | ● |
| | | 社会人 | ●様式1 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | — | — | — | — | — | ● |
| | ピアノ指導者 | 外国人留学生 | ●様式2 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | — | — | — | ● | ※3 | ● |
| | | 帰国子女 | ●様式1 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | — | — | — | — | — | ● |
| | | 社会人 | ●様式1 | ● | — | ● | ●※2 | ● | — | — | — | — | — | ● |
| | 管弦打楽器 | 外国人留学生 | ●様式2 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | — | — | — | ● | ※3 | ● |
| | | 帰国子女 | ●様式1 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | — | — | — | — | — | ● |
| | | 社会人 | ●様式1 | ● | — | ● | ●※2 | ● | — | — | — | — | — | ● |
| | 電子オルガン | 外国人留学生 | ●様式2 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | — | — | — | ● | ※3 | ● |
| | | 帰国子女 | ●様式1 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | — | — | — | — | — | ● |
| | | 社会人 | ●様式1 | ● | — | ● | ●※2 | ● | — | — | — | — | — | ● |
| コーポレーション アーティスト | 外国人留学生 | ●様式2 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | — | ※4 | ※4 | ● | ※3 | ● | |
| | 帰国子女 | ●様式1 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | — | ※4 | ※4 | — | — | ● | |
| 音楽教養※1 | 外国人留学生 | ●様式2 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | — | ○ | — | ● | ※3 | ● | |
| | 帰国子女 | ●様式1 | ● | ● | ● | ●※2 | ● | — | ○ | — | — | — | ● | |
| | 社会人 | ●様式1 | ● | — | ● | ●※2 | ● | — | ○ | — | — | — | ● | |

※1 音楽教養専攻は、日本国外での現地入試は行いません。

※2 調査書が出身高等学校にて作成ができない場合、それに代わるもの(卒業証明書等)を提出。

※3 授業料の軽減制度を希望する方のみ提出(入学願書の「私費外国人留学生授業料軽減(減免)制度」申請欄の有を○で囲む)。申請を希望する本人が直筆で記入し、下記の申請についての内容および申請書(様式7)の備考欄に記載されている必要書類を添付して提出(様式7Aとあわせて、7Bも漏れることなく記入)。

※4 コンポーザングアーティスト専攻の出願者はP.15、16をご参照ください。

❗改姓等により証明書(調査書等)の氏名が出願書類と異なる場合は、戸籍抄本をあわせて提出してください。

私費外国人留学生授業料軽減(減免)の申請について

授業料の軽減を希望する者は、出願時に申請書(様式7/P.33)を提出してください。

また、下記の「申請書類」を期日までにすべて提出する必要があります。

【申請書類】

- (1) 私費外国人留学生授業料減免申請書(様式7) …… 出願時提出 ※経済状況欄は、入学後の予定額を記入すること。
- (2) 扶養者の収入等が記載された書類(コピー) …… 出願時提出
- (3) 在留カードまたは外国人登録証明書(コピー) …… 入学後提出
- (4) パスポート(コピー) …… 入学後提出
- (5) その他本学が必要と認める書類 …… 入学後提出

【選考基準・選考方法】

- (1) 私費外国人留学生であること(在留資格が「留学」の者)。
- (2) 経済状況、学業成績等を勘案し決定する。
 - ・ 本国扶養者からの仕送り額(入学金、授業料等を除く)が、月額平均9万円以下であること。
 - ・ 在日している扶養者がいる場合、その年収が500万円以下であること。

平成31年度
(2019年度)

東邦音楽短期大学 音楽科

社会人入学願書・帰国子女入学願書

| | |
|------|---|
| 受験番号 | ※ |
|------|---|

※印欄は記入不要

| | | | | | | | |
|------|------|------|-------|-------|-------|-----|------|
| 帰国子女 | 第1回 | 第2回 | 第3回 | | | | |
| | 11/2 | 2/1 | 3/2 | | | | |
| 社会人 | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 第4回 | 第5回 | 第6回 | 第7回 |
| | 8/29 | 9/23 | 10/21 | 11/11 | 12/24 | 2/1 | 3/20 |

| | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|---------------|------------|--------------|--------|--------|-------|------------------------|----------|------------|----|----|---|----|
| 出願者 | フリガナ | | | | | | 生年月日 | 昭和 平成 | 年 | 月 | 日生 | 写真貼付 タテ4cm×ヨコ3cm 1. 3か月以内に撮影した、 正面・上半身・脱帽・ 背景なしのもの 2. 写真裏に出願者氏名・ 志望専攻(コース)名を 明記し全面のリづけ | |
| | 氏名 | | | | | | 性別 | | 年齢 | 満 | 歳 | | |
| | 志望専攻 (コース) | 声乐 | 器楽 | ピアノ | ピアノ指導者 | 管弦打楽器 | 楽器名 | [] | | | | | |
| | | 電子オルガン | コンポーザーアーティスト | | 音楽教養 | 実技名 | [] | | | | | | |
| | 学歴 | 昭和 平成 | 年 | 月 | 都道府県 | 立 | 中学校卒業 | | | | | | |
| | | 昭和 平成 | 年 | 月 | 都道府県 | 立 | 高等学校 中等教育学校 専修学校 | 科 | 卒業見込 卒業 | | | | |
| | | 昭和 平成 | 年 | 月 | 都道府県 | 立 | | | | | | | |
| | 高等学校卒業程度認定試験 | | 認定試験 | | 大検 | | 平成 | 年 | 月 | 合格 | | | |
| | 職歴 | 昭和 平成 | 年 | 月 | ～ | 年 | 月 | 社名または職種 | | | | | |
| | 住所 | フリガナ | | | | | | | | | | | |
| 電話番号 | — — — | | | 携帯電話番号 | — — — | | | | | | | | |
| 受験中の 宿泊先 | 〒 | TEL. — — — | | | | | | | | | | | |
| 保証人 | フリガナ | | | | | | 印 | 続柄 | 生年月日 | 昭和 | 年 | 月 | 日生 |
| | 住所 | 〒 | — — — 都道府県 | | | | | 電話番号 | — — — | | | | |

学校法人三室戸学園 在学生・在校生(平成31年4月現在兄弟姉妹同時在籍)学費等減免制度

| | | | |
|----|-----------------------------|----|--|
| 該当 | 院・大・短・高・二高・中 在学在校中・平成31年度受験 | 氏名 | |
|----|-----------------------------|----|--|

| | | | |
|-----|-----------|-------|-------|
| 音楽歴 | 期 間 | 指導者氏名 | 楽器・科目 |
| | 年 月 ～ 年 月 | | |
| | 年 月 ～ 年 月 | | |
| | 年 月 ～ 年 月 | | |
| | 年 月 ～ 年 月 | | |

演奏会・コンクール等の出演・受賞

| | |
|--------|--|
| 卒業後の希望 | |
|--------|--|

東邦音楽短期大学

氏名 _____

| | |
|----------|---|
| 受験 番号 | ※ |
|----------|---|

※印欄は記入不要

●専攻実技

| | | | | | |
|----|--------|----|-------|-----|--|
| 声乐 | 課題曲 | 調名 | | 作曲者 | |
| | 伴奏楽譜提出 | | 有 ・ 無 | | |
| | 自由曲 | 調名 | | 作曲者 | |

| | | | | | |
|-----|---------------|----|------|--------|------------|
| ピアノ | J.S.Bach | 調名 | | 作曲者 | J. S. Bach |
| | 平均律 第 巻 (フーガ) | | No. | B.W.V. | |
| | ソナタ | 調名 | 作品番号 | 楽章 | 作曲者 |

| | | | | | |
|---------|-----|----|------|----|-----|
| ピアノ/指導者 | ソナタ | 調名 | 作品番号 | 楽章 | 作曲者 |
|---------|-----|----|------|----|-----|

| | | | | | |
|-------|-----------------------------|------|--|------------------|--|
| 管弦打楽器 | 受験楽器名 | 借用楽器 | | コントラバス ・ 小太鼓 ・ 無 | |
| | 練習曲 [打楽器以外] | | | 作曲者 | |
| | 課題曲 [打楽器(マリンバ) ②-(b)] | | | 作曲者 | |

| | | | | | |
|--------|-----|--|--|-----|--|
| 電子オルガン | 課題曲 | | | 作曲者 | |
|--------|-----|--|--|-----|--|

| | | | | | | |
|-------------------|--------------------|------|--------------------|-------------------------|-----|--|
| コンポーシング アーティスト | 自作品 もしくは 自由曲 | 曲名 : | | | 作曲者 | |
| | | 独 奏 | 楽器名 : | | | |
| | | 独 唱 | 伴奏音源 [CD-R ・ MD] | | | |
| | | 弾き歌い | 楽器名 : | | | |
| | | 借用楽器 | | コントラバス ・ 小太鼓 ・ マリンバ ・ 無 | | |

| | | | | | |
|------|------|--|-------------------------|-----|--|
| 音楽教養 | 実技名 | | | | |
| | 自由曲 | | | 作曲者 | |
| | 借用楽器 | | コントラバス ・ 小太鼓 ・ マリンバ ・ 無 | | |

入学検定料振込控貼付箇所

入学検定料振込控(コピー可)の用紙はのりづけ
貼付箇所に収まらない場合、内側に折りたたむ

のりづけ

平成31年度
(2019年度)東邦音楽短期大学 音楽科
外国人留学生入学願書

| | |
|------|---|
| 受験番号 | ※ |
|------|---|

※印欄は記入不要

| | | | | | | | |
|---------------------|---------------------------|--------------|--------------|-----------|--------|----------------|---|
| 出願者 | フリガナ | | | 性別 | | | 写真貼付 タテ4cm×ヨコ3cm 1. 3か月以内に撮影した、 正面・上半身・脱帽・ 背景なしのもの 2. 写真裏に出願者氏名・ 志望専攻(コース)名を 明記し全面のりづけ |
| | 氏名 | | | 生年月日 | 西暦 | 年 月 日生 | |
| | | | | 年齢 | 満 歳 | | |
| | 志望専攻 (コース) | 声乐 | 器楽 | ピアノ | ピアノ指導者 | 管弦打楽器 | 楽器名 [] |
| | | 電子オルガン | コンポーザーアーティスト | | 音楽教養 | 実技名 [] | |
| | 学歴 | 年 月 国名 中学校卒業 | | | | | |
| 年 月 国名 高等学校 卒業見込 卒業 | | | | | | | |
| 年 月 国名 | | | | | | | |
| 住所 | フリガナ 〒 — — — — — | | | | | | |
| 電話番号 | — — — — — | | 携帯電話番号 | — — — — — | | | |
| 受験中の 宿泊先 | 〒 — — — — — TEL — — — — — | | | | | | |
| 保証人 | フリガナ | | | 印 | 続柄 | 生年月日 年 月 日生 | |
| | 氏名 | | | | 電話番号 | | — — — — — |
| 保証人 住所 | 〒 — — — — — 都道府県 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-------|------|------|-----|-----|-------------------------|----------|-------|
| 入学試験日 | 現地入試 | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 私費外国人留学生 授業料軽減(減免)制度 | 申請 希望 | 有 ・ 無 |
| | | 11/2 | 2/1 | 3/2 | | | |

音楽歴

| 期 間 | 指導者氏名 | 楽器・科目 |
|-----------|-------|-------|
| 年 月 ~ 年 月 | | |
| 年 月 ~ 年 月 | | |
| 年 月 ~ 年 月 | | |
| 年 月 ~ 年 月 | | |
| 年 月 ~ 年 月 | | |
| 年 月 ~ 年 月 | | |

演奏会・コンクール等の出演・受賞

| |
|--|
| |
|--|

卒業後の希望

| |
|--|
| |
|--|

東邦音楽短期大学

| | |
|----------|---|
| 受験 番号 | ※ |
|----------|---|

氏名 _____

●専攻実技

※印欄は記入不要

| | | | | | |
|----|-----|--------|-------|-----|--|
| 声乐 | 課題曲 | 調名 | | 作曲家 | |
| | | 伴奏楽譜提出 | 有 ・ 無 | | |
| | 自由曲 | 調名 | | 作曲家 | |

| | | | | | | | |
|-----|-----------|-------------------------|----|------|-----|-----|------------|
| ピアノ | ①J.S.Bach | 平均律 第 巻 (フーガ) シンフォニア | 調名 | No. | BWV | 作曲家 | J. S. Bach |
| | ②ソナタ | | 調名 | 作品番号 | 楽章 | 作曲家 | |

| | | | | | | |
|---------|-----|----|------|----|-----|--|
| ピアノ/指導者 | ソナタ | 調名 | 作品番号 | 楽章 | 作曲家 | |
|---------|-----|----|------|----|-----|--|

| | | | | | |
|-------|-----------------------------|--|------|------------------|-----|
| 管弦打楽器 | 受験楽器名 | | 借用楽器 | コントラバス ・ 小太鼓 ・ 無 | |
| | 練習曲 [打楽器以外] | | | | 作曲家 |
| | 課題曲 [打楽器(マリンバ) ②-(b)] | | | | 作曲家 |

| | | | | |
|--------|-----|--|-----|--|
| 電子オルガン | 課題曲 | | 作曲家 | |
|--------|-----|--|-----|--|

| | | | | | |
|-------------------|--------------------|------|-------------------------|--|-----|
| コンポージング アーティスト | 自作品 もしくは 自由曲 | 曲名 : | | | 作曲家 |
| | | 独 奏 | 楽器名 : | | |
| | | 独 唱 | 伴奏音源 [CD-R ・ MD] | | |
| | | 弾き歌い | 楽器名 : | | |
| | | 借用楽器 | コントラバス ・ 小太鼓 ・ マリンバ ・ 無 | | |

| | | | |
|------|------|-------------------------|-----|
| 音楽教養 | 実技名 | | |
| | 自由曲 | | 作曲家 |
| | 借用楽器 | コントラバス ・ 小太鼓 ・ マリンバ ・ 無 | |

入学検定料振込控貼付箇所

入学検定料振込控(コピー可)の用紙はのりづけ
貼付箇所に収まらない場合、内側に折りたたむ

のりづけ

受験票（様式3）記入例

様式3

3か月以内撮影のもの。
タテ4cm×ヨコ3cm。
正面・上半身・脱帽・背景なし。
写真裏に願者氏名・
志望専攻(コース)名を明記し、
全面のりづけ。

記入不要。


専攻を○で囲む。
管弦打楽器コースは楽器名も記入。
音楽教養専攻は実技名も記入。

(様式3)

東邦音楽短期大学
音楽科

平成31年度(2019年度)

受験票



写真貼付
タテ4cm×ヨコ3cm

※

受験番号

社会人

帰国子女

外国人留学生

← 該当する入試種別に○を記入。

| | |
|-------------|---|
| フリガナ | トウ ホウ アヤコ |
| 氏名 | 東 邦 文 子 |
| 専攻 (コース) | <p style="text-align: center;">○ 声楽専攻 器楽専攻ピアノコース</p> <p style="text-align: center;">器楽専攻ピアノ指導者コース</p> <p style="text-align: center;">器楽専攻管弦打楽器コース (楽器名:)</p> <p style="text-align: center;">器楽専攻電子オルガンコース</p> <p style="text-align: center;">コンポーzingアーティスト専攻</p> <p style="text-align: center;">音楽教養専攻 (実技名:)</p> |

※印欄は記入不要。
受験票は試験当日、常に携帯すること。


キ
リ
ト
リ

(様式3)

東邦音楽短期大学
音楽科

平成31年度(2019年度)

受験票



写真貼付
タテ4cm×ヨコ3cm

※

受験番号

社会人

帰国子女

外国人留学生

| | |
|-------------|---|
| フリガナ | |
| 氏名 | |
| 専攻 (コース) | <p style="text-align: center;">声楽専攻 器楽専攻ピアノコース</p> <p style="text-align: center;">器楽専攻ピアノ指導者コース</p> <p style="text-align: center;">器楽専攻管弦打楽器コース (楽器名:)</p> <p style="text-align: center;">器楽専攻電子オルガンコース</p> <p style="text-align: center;">コンポーzingアーティスト専攻</p> <p style="text-align: center;">音楽教養専攻 (実技名:)</p> |

※印欄は記入不要。
受験票は試験当日、常に携帯すること。

試験当日の注意事項

◆注意事項

▶ 交通

- ・会場へは、公共交通機関をご利用ください。車、自転車、オートバイでの来校はできません。
- ・交通機関の乱れや天候等により集合時間に遅れる場合は、事務本部 入試担当までご連絡ください。

▶ 受験票

- ・受験票は常に携帯し、学科試験では机上に、実技および面接では監督者または係の者にご提示ください。
- ・受験票を紛失あるいは忘れた際は、事務本部 入試担当にて再交付を受けてください。

▶ 試験

- ・筆記試験では、鉛筆またはシャープペンシルHB以上の濃いものを使用(持参)し、定規・下敷き等の筆答記述に疑いを持たれやすい物は持ち込まないでください。貸与は不可です。
- ・試験の内容に関する質問には一切応じられません。
- ・携帯電話やスマートフォンおよびタブレット端末等の通信機器は、試験会場に入る前に必ず電源をお切りください。

▶ その他

- ・練習室の貸し出しは行っておりません。
(実技試験直前の発声および楽器の音出しは可。ピアノの練習は不可)
- ・体調が悪くなった場合は、監督者または係の者にお申し出ください。
- ・昼食が必要な場合は、ご持参ください。
- ・保護者の方は、学内控室にてお待ちいただけます。

入試に関するお問い合わせ先
事務本部 入試担当 TEL. 03-3946-9667
留学生担当窓口 TEL. 049-235-2157
(中国語対応可)

東邦音楽短期大学
平成31年度
(2019年度)

| | |
|----------|---|
| 受験 番号 | ※ |
|----------|---|

※印欄は記入不要

健康診断書

| | |
|--|--------|
| | 社会人 |
| | 帰国子女 |
| | 外国人留学生 |

氏名 _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生

| | | | |
|------|------|---|-------|
| 身長 | . cm | | |
| 体重 | . kg | | |
| 視力 | 右 | . | (.) |
| | 左 | . | (.) |
| X線所見 | | | |
| 概評 | | | |

上記の通り証明する。

年 月 日

検査機関名 _____

住所 _____

医師名 _____ 印

平成31年度
(2019年度)

| | |
|----------|---|
| 受験 番号 | ※ |
|----------|---|

※印欄は記入不要

誓約書

東邦音楽短期大学
学長 三室戸 東光 殿

外国人留学生

フリガナ

出願者氏名 _____

私は、貴学1年次へ入学を許可されました場合、貴学の諸規則に従い、芸術の本領に鑑み専心勉学に精励し、学生の本分を尽くします。万一、上記に違背した時は、如何なる処分にも服しますことを保証人連署を以て誓約します。

フリガナ

出願者氏名 _____ (印) 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

〒 _____ TEL. _____ - _____ - _____

現住所 _____

TEL. _____ - _____ - _____

国籍 _____ 母国の住所 _____

保証書

私は、平成31(2019)年度外国人留学生の入学出願者の保証人として、上記学生が入学を許可された場合は、在学中の品行および学費等一切を私において保証いたします。

日本国内に居住する保証人

フリガナ

保証人氏名 _____ (印) 出願者との関係 _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____ 歳)

〒 _____ TEL. _____ - _____ - _____

現住所 _____

職業 _____ 勤務先 _____

〒 _____ TEL. _____ - _____ - _____

勤務地所在地 _____

父母保証人

フリガナ

保証人氏名 _____ (印) 出願者との関係 _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____ 歳)

〒 _____ TEL. _____ - _____ - _____

国籍 _____ 現住所 _____

職業 _____ 勤務先 _____

〒 _____ TEL. _____ - _____ - _____

勤務地所在地 _____

- 注意 ○ 日本国内に居住する保証人は、東京都・埼玉県および隣接に在住し、独立して生計を営む25歳以上の保証人および日本での永住権または長期滞在資格を有する日本以外の国籍を有する保証人をさします。
- 日本国内に居住する保証人の欄は、保証人が直筆で記入・捺印してください。
- 日本国内に居住する保証人は、出願手続および入学手続きについてもその責任を負うものとします。

| | |
|-----------|---------------|
| 受験時の在留資格: | |
| 渡日年月日: | 年 月 日 |
| 在留期間: | 年 月 日 ~ 年 月 日 |

3. 経済状況

| 収入状況（授業料を除く） | 1カ月平均 |
|--------------------------------|-------|
| 在日扶養者からの援助額 | 円 |
| 本国扶養者からの仕送り額 | 円 |
| 保証人等からの援助額 | 円 |
| 奨学金（ 奨学金） | 円 |
| アルバイト | 円 |
| その他 | 円 |
| 収入合計 | 円 |

| 支出状況（授業料を除く） | 1カ月平均 |
|--------------|-------|
| 住居費 | 円 |
| 食費 | 円 |
| 交通費 | 円 |
| その他 | 円 |
| 支出合計 | 円 |

備考

授業料減免申請をする際は、下記の申請書類をすべて期日までに提出します。

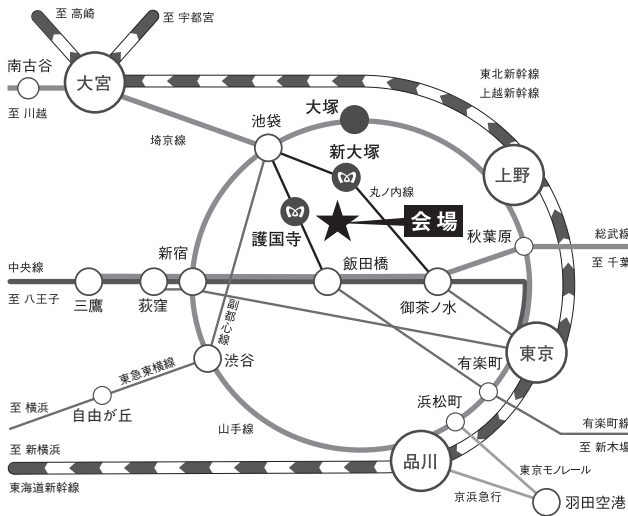
【申請書類】

- (1) 私費外国人留学生授業料減免申請書（本申請書）
- (2) 扶養者の収入等が記載された書類（コピー）
- (3) 在留カードまたは外国人登録証明書（コピー）
- (4) パスポート（コピー）
- (5) その他貴学が必要と認める書類

試験会場

[文京キャンパス] 東京都文京区大塚4丁目46-9 TEL.03-3946-9667

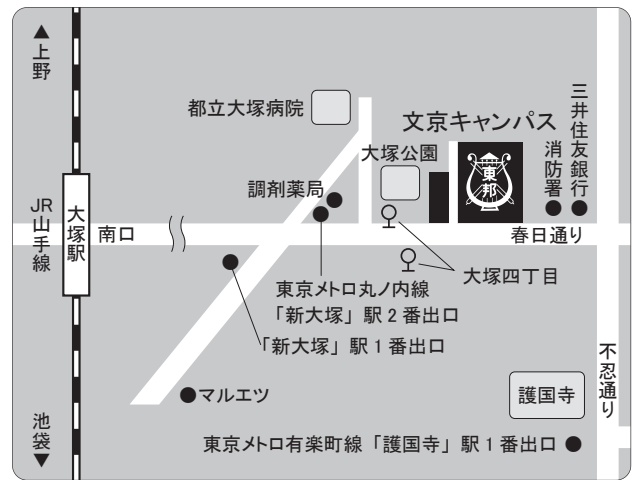
路線図



主要駅からのアクセス

- | | |
|---|--|
| <p>東京駅→大塚駅 JR山手線：約25分</p> <p>東京駅→新大塚駅 東京メトロ丸ノ内線：約15分</p> <p>東京駅→護国寺駅 JR山手線・東京メトロ有楽町線：約25分</p> <p>上野駅→大塚駅 JR山手線：約15分</p> <p>上野駅→新大塚駅 JR山手線・東京メトロ丸ノ内線：約30分</p> <p>上野駅→護国寺駅 JR山手線・東京メトロ有楽町線：約30分</p> | <p>羽田空港駅→大塚駅 京浜急行・JR山手線：約60分</p> <p>東京モノレール・JR山手線：約60分</p> <p>羽田空港駅→新大塚駅 京浜急行・JR山手線・東京メトロ丸ノ内線：約60分</p> <p>東京モノレール・JR山手線・東京メトロ丸ノ内線：約60分</p> <p>羽田空港駅→護国寺駅 京浜急行・JR山手線・東京メトロ有楽町線：約60分</p> <p>東京モノレール・JR山手線・東京メトロ有楽町線：約55分</p> |
|---|--|

地図



最寄駅からのアクセス

- 東京メトロ丸ノ内線
「新大塚」駅下車、2番出口より徒歩3分
- 東京メトロ有楽町線
「護国寺」駅下車、1番出口より徒歩8分
- JR山手線
「大塚」駅下車、徒歩約10分
または都バス「大塚駅前」より都02「錦糸町駅前」行き乗車
「大塚四丁目」下車、徒歩1分

※所要時間はおおよその時間です。徒歩等、個人差もありますので、時間に余裕をもってご来校ください。

宿泊案内

宿泊を希望する方に、下記より宿泊施設をご紹介します。
 本学では斡旋を行っておりませんので、希望者は各自でお申し込みください。
 下記よりお申し込みの方は、「東邦音楽短期大学受験生」であることをお伝えください。

株式会社 日本旅行 東京教育旅行支店 担当：坂上・松枝 さか まつえだ
 (観光庁長官登録旅行業第2号)
 〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-8 浜松町清和ビル9階
 営業時間：月～金 9：30～17：45 土日祝日休業
 TEL. 03-6848-9950

注：宿泊先での事故等の責任は、本学園では負いかねますのでご了承ください。

お問い合わせ先

学校法人 三室戸学園
 東邦音楽大学 事務本部 入試担当
 TEL.03-3946-9667

文京キャンパス / 〒112-0012 東京都文京区大塚4丁目46-9
 URL <https://www.toho-music.ac.jp> E-Mail nyu-shi@toho-music.ac.jp